



# 寄港地情報

## ロサイス (Rosyth) / イギリス



※船内テレビ10CH「寄港地紹介」も合わせてご覧ください。(5月11日～12日放映)

入港日時： 5月12日(土) 08:00

出港日時： 5月12日(土) 19:00

着岸岸壁： ノースウォール ポートオブ ロサイス

North Wall Port of Rosyth

最終帰船時刻： 5月12日(土) 18:00

シャトルバス： 運行はありません。(エジンバラへお出かけのお客様は有料連絡バスをご利用ください)

飛鳥デスク： ロサイスにはございません。

### ■緊急連絡先■

「飛鳥Ⅱ」： ①Tel: 00-81-80-1121-6937 (携帯電話/寄港中のみ)

②Tel: 00-870-7649-16750 / 16755

現地手配旅行会社： ミキトラベル (MIKI TRAVEL)

担当： 豊田 Tel: 00-81-80-3529-3022 (携帯電話/日本語可)

在エジンバラ日本国総領事館： Tel: 010-44-(0)131-225-4777

※海外で利用可能な自動ローミングされる日本の携帯電話から掛ける場合、(0)からダイヤルしてください。

日本の携帯電話からかける場合は「00」の代わりに「+」を押して発信する場合があります。

<日本へ電話をかける場合>

00 (国際電話識別番号) - 81 (日本の国番号) - (0を除いた市外局番) - (相手先の電話番号)

### ～～イギリス入国(対面)審査について～～

ロサイスでは入港後、船内にて全てのお客様を対象に入国(対面)審査がございます。

審査の詳細等は後日改めて書面「イギリス入国(対面)審査のご案内」にてご案内いたします。

\*ロサイスにて上陸の予定のないお客様も入国審査を受けていただく必要がございます。

### 寄港する港の特徴

**港周辺** 日本ではイギリスと言っていますが、イングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドの4つの国から構成される立憲君主制国家で、正式名をグレート・ブリテン及び北アイルランド連合王国といいます。飛鳥Ⅱが寄港するロサイスは、スコットランドの首都エジンバラの北23kmにあるフォース湾に面した港です。

### 気候と服装

**気候情報** 5月の平均最高気温：15℃ 平均最低気温：6℃。

**服装のアドバイス** 晴天の昼間は軽装でもかまいませんが、朝晩や日中でも日が翳ったときには寒く感じます。

上に羽織るものをお持ちいただくことをおすすめします。また日差しが強く感じられることもあるので、サングラスや帽子、急な雨に備えて折りたたみの傘などもご用意いただくとよいでしょう。

### 時差

**日本との時差** 日本標準時より8時間遅れています。(ロサイスの正午は、日本時間の午後8時)

※ロサイスではサマータイムが導入されています

### 治安

**外務省海外安全情報** 現在、ロサイスには危険情報は発出されていません。

**治安情報** 比較的良好な国ですが油断は禁物です。貴重品はお客様ご自身にて十分に管理してください。

**外出時の注意** 外出時には緊急時に備え、緊急連絡先を記載した書類と携帯電話などを必ずお持ちください。



## チップ

**習慣の有無** イギリスでは、チップを渡す習慣があります。

**金額の目安** レストランでサービス料が加算されないときには、10~15%程度をチップとしてください。  
タクシーは、メーター金額に10%程のチップを加えてお支払いください。

## 通貨

**現地通貨** イギリス・ポンド (GBP) 補助通貨はペンス (Pence) 1GBP=100pence

**日本円との換算額** 1GBP=約 165 円 (2018 年 5 月現在)

### ご注意

スコットランドで両替をした場合やおつりとして受け取る場合には、同じイギリスポンドでもスコットランド銀行発行の紙幣を渡されることがあります。このスコットランド発行の紙幣はスコットランドのみで流通しているため、国外では使用も両替もできません。ご注意ください。

## タクシー

**港のタクシーの有無** ターミナル外に待機しておりますが、台数は少ないです。

※自由行動でお出かけのお客様は、ターミナルまで港内バスをご利用ください (岸壁は歩行が禁止されています)

**市街地からの利用** : 流しのタクシーは基本的にありません。所定のタクシー乗り場からお乗りください。

乗り場は大きな広場や駅などにあります。

**料金制度** メーター制です。

## 飲料水

**現地の水の安全性** ミネラルウォーターをお勧めします。お部屋のお飲み物をお持ちください。

ミネラルウォーターにはガス入り (Fizzy, Sparkling または Carbonated という表記) とガスなし (Still または Natural という表記) があります。

## トイレ事情

**市街地での利用** ホテルやレストラン、カフェ等での利用をお勧めします。

またチップ制のトイレも多く大体1回50ペンス位です。カフェなどのトイレは何か注文すれば無料で借りられます。

## お買い物

**港周辺のお店** 港周辺にお店はありませぬ。お買物はエジンバラ (車で約1時間) でされることをおすすめします。  
なお、エジンバラまでは有料シャトルバス (ご希望の方は11日のツアーデスクオープン時間にご予約を承ります。) を運行しますのでご利用ください。

**お土産一例** ロサイスには特にお土産となる名産品がありません。スコットランドのお土産としては、伝統的なタータン柄の布を使った民族衣装キルトやマフラー、マントなど、それに有名なスコッチウイスキーがあります。また一般にイギリス製品としてバーバリー、アクアスキュータムの服飾品やウェッジウッド、ミントン、ロイヤル・ドルトンなどの陶磁器、各種の紅茶もお土産に良いでしょう。

**免税手続きに関して** イギリスでは、1つのお店で30ポンド(店舗により多少異なります)以上のお買い物をした場合、免税の対象となります。

通常「Tax Free」や「Vat free」と書いてある店舗では税金還付手続きが可能です。

## その他

### ショッピング上のご注意

◆ワシントン条約 (絶滅の危機に瀕している野生動植物の国際取引に関する条約) で規制されている動植物およびその加工品は、条約で定められた許可書が無い限り日本への持ち込みはできません。

(規制代表例: 象牙・トラなどの毛皮や敷物、ジャコウシカ・クマなどを含有する漢方薬など)

◆医薬品や化粧品は数量制限があります。(内服薬2ヶ月分以内、外用薬・化粧品は24個以内など)

◆偽ブランド商品・コピー商品などは、日本への持ち込みが禁止されています。

◆輸出証明がある場合でも、ビーフジャーキーなどの肉類・加工品は日本への持ち込みはできませんのでご注意ください。

◆植物類 (生鮮野菜や果実、米) は日本帰国時に植物検疫の対象となり、持ち込めない物もあります。

◆日本帰国時の免税範囲や規制品の詳細は、5デッキ・レセプションにパンフレットをご用意しています。

<作成: ツアーデスク>